

会長挨拶

本日をもちまして、私の会長としての任期が一区切りを迎えます。
この一年、「縁あるメンバーと絆を深め、ロータリーをたのしもう」というテーマのもと、皆さまと共に歩めたことに、心から感謝申し上げます。例会、奉仕活動、親睦の場。どの瞬間にも皆さまの温かさと前向きな姿勢がありました。
一年間、本当にありがとうございました。
しかし、この一年には寂しさもありました。
まず、尊敬する先輩、石橋治さんが退会されたこと。
ご入院の後、思うように動けないとのことで、ご子息様から退会のお申し出がありました。
ずいぶん昔のことになりますが、誕生者スピーチで語られた「高松空襲」のお話、一瞬で生死が分かれたあの体験を、静かに力強く語られた石橋さんのお姿は、今も鮮明に心に残っています。
あの言葉の重みは、私にとって一生忘れられないものです。
そしてもう一つ、胸に深い寂しさを残したのは、合田泰男さんが1月4日にご逝去されたことです。
知り合って四十年。若い頃から変わらず穏やかな口調で、どこか達観したお人柄。
その存在そのものが、私たちに安心を与えてくれる、信頼できる方でした。心よりご冥福をお祈り申し上げます。
お二人とのご縁は、私にとってかけがえのない宝です。
そして、そのご縁を結んでくれたのが、このロータリークラブでした。
最後になりますが、この一年、私を支え、励まし、共に歩んでくださった会員の皆さまに、改めて深く感謝申し上げます。
皆さまとの絆があったからこそ、私はこの一年を全うすることができました。
どうかこれからも「縁あるメンバーと絆を深め、ロータリーをたのしむ」クラブであり続けますように。
一年間、本当にありがとうございました。
最後に、井上幹事、小山副幹事、塚田会計。
お世話になったことにお礼を申し上げて、会長報告挨拶とさせていただきます。

例会変更のご案内

月日	曜	クラブ名	例会場	→	月日	曜	場所	時間
07/21	火	坂出RC	坂出グランドホテル	→	07/21	火	料亭 公楽	18:30
07/28	火	坂出RC	坂出グランドホテル	→	07/28	火	定款第7条により休会	
07/29	水	善通寺RC	善通寺商工会議所	→	07/29	水	時間変更	18:30

メイクアップ

06/10	高松南RC	藤井君、石濱君、槇塚君、杉浦君、 国領君、田村君、東君、大西君	06/12	さぬきRC	蓮井君
06/11	高松RC	石濱君、長尾君、北岡君、松井君、槇塚君	06/17	東京ピースウィングロータリーEクラブ	小山君
06/12	高松西RC	池田君、槇塚君	06/17	eCLUB ONE	堀尾君

ニコニコBOX 創立第2717回例会 11件 計 39,000円 累計 1,010,000円

クラブ会員の皆様、白石さんにお世話になりました。(三好君)	友國さん、S.A.A.助けていただきありがとうございました。(北岡君)
田村さんにお世話になりました。(浜君)	炉辺で平尾さんにご迷惑をおかけしました。(佐野君)
ゴルフ例会でいい賞をいただきました。(西山君)	副会長、無事修了しました。(平尾君)
幹事長、無事修了しました。(井上君)	早退お詫び。(藤野君、香川君、立野君)
会長、幹事おつかれさまでした。(浜君)	

早いもので、今年度も残すところあとわずかとなりました。私は入会12年目にして幹事を務めさせていただきましたが、本日こうして皆様の前で1年間を振り返ることができることにまず感謝申し上げます。

幹事の仕事は7月1日から始まるわけではありません。実際には着任の半年前から準備が始まり、委員会編成、予算書の作成、年間プログラムの調整、年次計画書の作成、地区補助金の申請など、想像していた以上に多くの業務がありました。特に7月第3週のカバー公式訪問は、年度開始直後ということもあり、非常に慌ただしかったことを今でも鮮明に覚えております。無事に終わることができたのも、会長をはじめ理事の皆様、そして会員の皆様のご協力のおかげです。

今年度の主な活動を振り返ります。大阪・関西万博への職場例会では、実は最後までチケットの確保ができるか心配していましたが、田村さん、片松さんのご尽力により無事実施することができました。

また、屋島西小学校での国際奉仕事業は、小学6年生と米山留学生との国際理解を結びつける意義深い活動となりました。お遍路ウォークでは、会員同士が親睦を深めながら、香川ならではの文化にも触れることができました。

さらに、多種多様な親睦夜間例会を通じて、会員相互の交流も一層深まったのではないかと思います。

そのほかにも、香川第一分区会長幹事会への出席、毎月の理事会の開催、例会での客話や卓話の調整など、クラブ運営を支える様々な業務に携わらせていただきました。

そして今、年度の締めくくりとして業績報告書の作成を進めております。

これをまとめながら改めて感じるのは、この1年間の活動は決して会長や幹事だけで成し遂げられるものではなく、皆様お一人おひとりのご協力があってこそ実現できたということです。

幹事という立場になったことで、これまで見えていなかったクラブ運営の苦労や責任、そして諸先輩方が積み重ねてこられた努力を知ることができました。私にとって大変貴重な学びの1年であり、ロータリーへの理解と愛着がさらに深まった1年でもありました。

最後になりますが、会長をはじめ理事の皆様、そして会員の皆様、白石さんに改めて感謝申し上げるとともに、高松東ロータリークラブのますますの発展と、皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、幹事退任のご挨拶とさせていただきます。

1年間、本当にありがとうございました。

副会長挨拶

本日は、副会長として最後の挨拶の機会をいただき、ありがとうございます。

まずもって、三好会長、井上幹事。一年間大変お疲れさまでございました。

今年度はお二人の活動を見させていただき、勉強させていただきながら、残り半年からは次年度の準備を行いました。ただ、感じたのは、一人では何もできないということ、そして支えていただけたことのありがたさでした。

次年度理事の皆さま、橋本次年度幹事には感謝しております。例会や理事会、さまざまな場面で、皆さまからのアドバイスをいただきました。

皆さまがあったからこそ、ここまで来ることができたと感じています。

また、三好会長、井上幹事の姿を間近で見させていただいたことも、大きな学びでした。

決断する責任、前に立つ覚悟、そして組織をまとめる難しさ。その一つ一つが、これからの自分にとって大変勉強になりました。この一年で強く感じたのは、役職ではなく「人」が組織をつくるということです。

最終的に動かすのは人であり、支え合う関係性こそが一番大切だと実感しました。

そして来月からは、私自身が会長という立場を務めさせていただきます。

ただ、この一年で学ばせていただいたこと、感じたことを大切にしながら自分らしく務めていきたいと考えています。

皆さまと一緒に進んでいく会長でありたいと思っています。どうかこれまでと変わらぬご指導、そして時には厳しいご意見もいただきながら、一年間支えていただければ幸いです。

最後になりますが、この一年間、本当にありがとうございました。そして引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。